

寒キビレ in 川

釣行レポート：hedai507

金曜日夕方にやまさんに「明日はボケを投げるかも」とメールする。
土曜日の AM 中に返事がなかったので、一緒に釣りに行けないと思い買い物に出かける。
夜に携帯を見るとやまさんから「今日は 川に行きます。夕方から 4 時間ほどやります」とメールが入っていることに気づくが後の祭り。

明日、天気良ければ一人で行こうと、仕掛け 6 セット作る。この時期は、ボケで狙うと高確率で釣れるので、針は丸貝専用 7 号、モトスとハリスは船ハリス 6 号、蛍光玉 + 蛍光ゴム管(夜はフラッシュライトで光らす為)を 4 セット、虫餌用としてカレイ針 15 号に変更したものを 2 セット(塩エビ粉マムシ用)作り、早々に寝ることにした。
翌朝、10 時ごろやまさんより「昨日はキチヌがそこそこ釣れました」とメールが入る。
「狙いは間違いではなかったが、行動がともないません」と返信し、状況確認をする。

今日も雪がちらつきかなり厳しい天気だが、ポーズ覚悟で 1 時過ぎに家を出発！
途中、麻耶の釣具のポイントで HIT 天秤を買い占めようと立ち寄るが、先週まで 5 個 450 円が 550 円に値上がりしているではないか。この値段では買う気になれずあきらめる。
仕方なく昼飯をリンガーハットへ長崎チャンポンを食べに行く。ところが日曜日のせいか満員御礼で約 30 分待たされた。出鼻をくじかれた感があったが、サワムラでボケ 30 匹を仕入れ、いつものポイントに 16 時過ぎに到着。幸いにも寒さのせいか誰 1 人いない。

早速ロッドケースから竿を出し準備にかかるが、ロッドケースを堤防の上に横たえて竿受けにしようとしていたら、突然の強風で堤防から落ちる。いつもなら梯子でおりて、直ぐに取りにいけるのだが、今日はその梯子がない。50m 先の梯子から降りて、風に注意しながらテトラを飛び何とかロッドケースを回収。ここまで、なんとなく悪いことばかりが起こり釣れる気がしなかった。

気を取り直して竿を 4 本セット。今回はボケで狙うので、やわらかめのスピンパワー 425CX-T がベストか！道糸 3.5 号、L 型遊動 30 号で、70m ラインを狙う。追い風の為、スナップ投法でボケでも十分遠投できる。しかし、1 時間たっても一向にアタリがなし。
昨日の雪で水温が下がったのだろうか？今日はポーズかと思っていると、やまさんから状況確認のメールが入る。色々昨日の状況を確認し、ポイントを探したが暗くなるまでは全く魚の気配がない状況。

18 時前に待望のアタリがあり、35cm のキチヌを抜き上げる。冬場のキチヌなので魚体

もきれいで、おいしそうに見える。



その後、今までが嘘のように次から次にアタリがあり、1時間あまりで30~40cmを5匹ゲット。しかし、残りのボケが少なくなってきたので、予備エサとして持ってきた塩エビ粉マムシを使い始める。しかし、アタリがあるのはボケばかり。8匹釣ったところでボケがなくなったので、やまさんに今日の釣果をメールする。

竿を順番に片付けていると、1本の竿に重量感が伝わる。アタリがあったわけではないが、遠投をしておいた塩エビ粉マムシに、本日最長寸41cmのキチヌが釣れる。

結局A7, B2とこの時期にしては爆釣か！魚は全てデジカメで撮影し、リリース致しました。但し、最初の3匹まではきれいに撮影できましたが、デジカメの電池切れで、残りは携帯で撮影した為、きれいに写っていませんでした。今後は、予備の電池も携帯すべきだと痛感し、帰宅後すぐにYahoo!オークションで、早速2個990円で落札する。

この時期、寒くて魚もあまり釣れませんが、近場でエサ代もかからず、引きを楽しめます。今回は、寒さのせいかわいにくく、何回も針にかからないアタリがありました。針を少し小さめにすれば、確実に掛かると思います。